笑顔認知における性差

城 仁士

(神戸大学大学院人間発達環境学研究科)

Key words: 笑顔、認知、性差

The sex difference of smiling face cognition

Hitoshi JOH

(Graduate school of human development and environment, Kobe University)

Key words: smiling face, cognition, and sex difference,

1. 問題と目的

表情研究の多くが、女性の方が男性よりも表情認知において優れていると報告している。表情の中でも笑顔は最も進化したものであると言われている。山口(2006)は、高校生、大学生、社会人と幅広い年齢層を対象に表情認知の実験を行っている。その結果、女性は男性よりも、有意に速く表情を判断できるとともに、正確に表情を判断できるという結果を得ている。

本研究の目的は次の2点である。

- ① 女性は笑顔認知に優れているという従来の研究結果を確定させる。
- ② 先行研究の多くは、ある人物のあるひとつの表情を見るという実験条件のもとで行われている。そこで本研究では、同一人物の2種類の笑顔と比較して自然的笑顔と人工的笑顔の読み取りにも性差が認められるかどうかを検討する

2. 方法

表情認知実験

【実験期間】2013年8月～10月

【被験者】神戸大学の大学生・大学院生の97名(男性51名、女性46名)

【刺激材料】男性3名、女性3名の計6名の自然的笑顔の写真1枚、人工的笑顔の写真1枚の計12枚。自然的笑顔の写真はお笑い動画鑑賞中に撮影したものである。その後、鑑賞中と同程度の笑顔を表出するように指示して人工的笑顔の写真を撮影した。

また、人工的笑顔の表出自信度を4件法(かなり自信がある～かなり自信がない)で回答してもらった。各表情表出者の写真を写真番号1～6と示した。

【実験1】男性(1～3)と女性(4～6)の番号の写真を提示し、性別ごとにより自然な笑顔の順序、顔の注目部位(以下パーツ)を回答してもらった。

【実験2】全表情表出者の写真を1枚ずつ被験者に見せ、自然的笑顔か人工的笑顔かを回答してもらった。

【実験3】同一人物の2枚の写真を並べて提示し、自然的笑顔だと思う方を選択してもらった。また、判断時に注目した顔のパーツを回答してもらった。

【実験4】表情読み取り自信度を4件法(かなり自信がある～かなり自信がない)で回答してもらった。

3. 結果と考察

実験1より、男性写真3枚を提示したときの自然な笑顔の順序の理想回答と仮定していた(1,3,2)は、男性が51人中31人、女性が46人中36人となり、男女とも最も回答率が高かった。性別の有意差はなかったが、女性は男性と比べて回答のばらつきが少なかった。男女とも目と口の注目率が高く、頬の注目率も目と口には及ばないが高い傾向があった。

次に女性写真3枚を提示したとき、図1によると自然な笑顔の順序の理想回答と仮定していた(6,4,5)は男性が51人

中17人、女性が46人中32人となり、女性は最も回答率が高かった。女性の方が男性よりも1%水準で有意に回答人数が多かったことより、女性は笑顔認知に優れていると言える。

また、男女ともに回答のあった(4,5,6)、(4,6,5)、(6,5,4)において、(4,6,5)は(4,5,6)、(6,5,4)より1%または5%水準で有意に回答数が多かったことから、(6,4,5)と(4,6,5)に回答が集中した結果となった。つまり、写真番号4(人工的笑顔)に騙されるどうかで写真番号6(自然的笑顔)の順位づけが逆になることがわかった。

図1 女性写真における自然な笑顔の順序頻度

実験2の結果、いずれの写真も女性の方が正答率が高く、また複数の写真において女性の方が男性よりも1%または5%水準で有意に正答率が高かった。

実験3の結果、図2のように男女ともに実験2よりも正答率が高くなり(男性:5%水準、女性:1%水準)、実験3においても女性の方が正答率が高い。

注目パーツは実験1と同様に目と口と頬に集中していた。

図2 自然的笑顔の識別率(実験2と3の平均正答率)

以上の結果より、1)女性は笑顔認知に優れている、2)同一人物の笑顔比較では表情読み取りがしやすい、3)笑顔は主に目と口と頬を重視している、の3点が明らかになった。

実験4では、女性は63%と過半数が「やや自信がある」と回答し、男性よりも読み取り自信度が高かった。このことは女性が笑顔に敏感であり、自信があるからこそ厳しい判断基準を持っていることを示すものであろう。

引用文献

山口 悟 2006 表情認知における性差 九州大学大学院人間環境学府 2006 年度修士論文